

私達は、おはなしのろうそくに 火をともす マッチです。

12分

3分

この箱が、さまざまな牝を放つ マッチで いっぱいになるように。 心をこめて送ります。 次回の勉強会は

3月13日(水) 9:30~12:00

(オーテピア4階集会室)

です。

2月

ストーリーテリング勉強会 の 記録

2019年2月13日(水) 午前9:30~11:30

主催:オーテピア高知図書館 参加者:9人

場所:オーテピア 4階集会室

インフルエンザや、はしかの流行が話題になっています。病気の予防に努めなければと思っていたら、今度は花粉が……。冬の終わりはもうすぐです。元気に乗り切りましょう。

今月のおはなし

1 おそばのくきはなぜあかい

『おそばのくきはなぜあかい』

(石井桃子/文 初山滋/絵 岩波書店)より

【語り手から】

抜けた所、しっかり入れて、本番を迎えます。

2 森の家 20分

『おはなしのろうそく 19』

『おはなしのろうそく 15』

(東京子ども図書館/編 東京子ども図書館)より

【語り手から】

初めて語ったので、もっともっと語り込んでいきたいです。好きなおはなしなので、3年生ぐらいに語りたいです。

3 ホレおばさん

(東京子ども図書館/編 東京子ども図書館)より

【語り手から】

おはなしが途中までしか語れず、申し訳ありませんでした。次回 の勉強会までにはしっかり練習します。

4 マメ子と魔もの

9分

『こども世界の民話(上)』

(内田莉莎子/「ほか)著 実業之日本社)より

【語り手から】

ちょっとマヌケな魔物も小さい子からみるとそれなりにおそろ しい存在で、マメ子との対決をよく楽しみます。大きくなると、 バッカな魔物を笑いながら別のおもしろがり方をするようです。

5 ラプンツェル

15分

『ついでにペロリ 愛蔵版おはなしのろうそく 3』 (東京子ども図書館/編 東京子ども図書館)より

【語り手から】

高学年向けに覚えたおはなしです。みなさんからいただいたアドバイスを参考に、しっかり語り込んでいきたいと思います。

6 やぎのズラテー

25分

『やぎと少年』

(I.B.シンガー/作 M・センダック/絵 岩波書店)より

【語り手から】

大人の前はむつかしいですね。集中力を欠いてしまいました。 もっと語り込まなければと思いました。

☆おはなしの所要時間は、語り手の方にお聞きしたものです。

2019年2月27日 オーテピア高知図書館